

週報

ロータリーは世界をつなぐ
ROTARY CONNECTS THE WORLD

THE ROTARY CLUB OF FUNABASHI – EAST



四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか
どうか

No. 2028・2029 合併号 2019年9月12日発行



ガバナー訪問写真



諸岡ガバナー訪問



ガバナー訪問卓話 鈴木恭浩会員

第 2028 回例会 2019. 8.29

ガバナー公式訪問（鎌ヶ谷・船橋東合同）

日 時：2019 年 8 月 29 日（木）

場 所：船橋グランドホテル

◎本日の出席状況

出席：30 名（28 名）中 20 名 71.42%

欠席：藤代・伊東・平山・鯨井・守屋・松本・長野・大原・斉藤（英）・輪湖・山本・（相澤・柴田）

各会員

- ◎ゲスト： 国際ロータリー第 2790 地区ガバナー 諸岡 靖彦（成田 RC）
 第 2 グループガバナー補佐 青木 忠茂（船橋 RC）
 成田 RC 矢野 理恵様
 ◎ビジター：東京中央 RC 太田 嘉正様

ガバナー公式訪問スケジュール

日 時：2019 年 8 月 29 日（木） 場 所：船橋グランドホテル

- ・懇談会 10：20～12：00 2階 楓の間 鎌ヶ谷：10：20～11：05
船橋東：11：15～12：00
- ・例会 12：30～13：30 地下1階 梅の間
- ・写真撮影 13：30～13：45 地下1階 竹の間
- ・クラブ協議会 13：45～16：00 地下1階 梅の間

■例会プログラム

司会：鎌ヶ谷 RC 長濱 芳一 SAA

12：30～12：35

- ・開会の点鐘 鎌ヶ谷 RC 石川 信昭会長
- ・国歌斉唱、ロータリーソング（奉仕の理想）ソングリーダー：水庫 直子（船橋東 RC）
- ・お客様紹介 鎌ヶ谷 RC 木村 穰治親睦委員長
 ガバナー 諸岡 靖彦様
 成田 RC 矢野 理恵様
 ガバナー補佐 青木 忠茂様

12：35～13：00

- ・食事
- ・ガバナー補佐挨拶
- ・成田 RC 矢野 理恵様 挨拶
- ・会長挨拶（各クラブ会長） 鎌ヶ谷 RC・船橋東 RC
- ・幹事報告（各クラブ幹事） 鎌ヶ谷 RC・船橋東 RC
- ・委員会報告（各クラブ委員会報告） 鎌ヶ谷 RC・船橋東 RC

13：00～13：25

- ・ガバナー卓話（25分）
- ・閉会の点鐘（船橋東 RC 度会 一也会長）

■協議会プログラム

司会 船橋東 RC 遠田 毅プログラム委員長

第1部 13:45～15:00

会長・各委員長方針発表

鎌ヶ谷 RC (15分)

進行：鎌ヶ谷 RC 高田 洋志幹事

石川会長・大澤会員増強委員長・服部青少年委員長・徳永米山奨学会委員長

船橋東 RC (15分)

進行：船橋東 RC 度会 一也会長

度会会長・鈴木恭浩国際奉仕委員 (ミャンマー支援報告)

講評 (15分)

休憩 (コーヒーブレイク) 15:00～15:15

第2部 15:15～15:45

直前会長からクラブの課題と対策等発表

鎌ヶ谷 RC 直前会長 服部 祐介 (10分)

船橋東 RC 直前会長 水庫 直子 (10分)

講評 (10分)

15:45～16:00

質疑応答

閉会の挨拶 船橋東 RC 草野宏隆幹事

幹事報告 草野幹事

1. 奉仕プロジェクト推進セミナーのお知らせ

日時：2019年9月28日(土) 登録開始：12:30 点鐘：13:00

場所：TKP ガーデンシティ千葉 千葉市中央区問屋町1-45 TEL 043-302-1721

登録料：3,000円

対象者：度会会長・奉仕プロジェクト大原会員・社会奉仕：水庫会員・職業奉仕：山崎会員

青少年：平山会員 締切：9月19日(木)迄

2. 第2グループ情報研修会について (再報告) 9/19の例会振り替え

日時：2019年9月17日(火) 登録：13:00 点鐘：13:30

場所：船橋グランドホテル

※各テーブルディスカッションのリーダー(DL)2名の選出を行い、9月3日(火)までに船橋RCへ報告のこと

・氏名 ・電子メール ・携帯電話

◎人選された方は事前に打ち合わせを行います。

日時：9月7日(土) 午後3時～4時30分

9月14日(土) 午後3時～4時30分

場所：船橋グランドホテル1F 喫茶室

参加者名簿の提出：9月10日(火) 必着 船橋RCへ

3. ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ

所在地： 千葉市中央区椿森 3-1-1-302

TEL 043-284-2790 FAX 043-256-0008

E-mail 20-21gov@rid2790.jp

執務時間 10:00 ~ 16:00 (土・日・祝祭日は休み) ※諸岡ガバナー事務所と同居です。



本日の卓話

国際ロータリーの現在とこれから

国際ロータリー第 2790 地区ガバナー 諸岡 靖彦 様

本年度当地区ガバナーを務めます諸岡 靖彦 (成田ロータリークラブ) です。本日は国際ロータリーの現況と、来年 10 月に 100 周年を迎えます日本のロータリーの実情についてご報告する同時に、私のロータリーに対する考え方を中心にお話しさせていただきます。

ロータリークラブ (RC) は、その会員であるロータリアンによって構成され、一方、国際ロータリー (RI) は、RC によって構成されます。ロータリーの創設者 P. Harris (1868 ~ 1947) は資本主義社会の勃興期の、商業道徳が忘れられてしまった 1905 年に、米国シカゴの街に信頼と友情の仲間を増やしたいという趣旨で RC を創りました。親睦と相互扶助が初期の目的でしたが、奉仕という目的を加えることによって全米に拡がり、国境を超え、今では 200 以上の国と地域に、クラブ数 3 万 6 千、会員 120 万人を数える世界有数の奉仕目的団体となりました。こうした世界中のクラブの連合体を RI と称しています。ロータリーは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりで、世界に目を開いて幅広い奉仕活動を国際社会に、地域社会に展開しています。

このようにロータリーは奉仕という基本目標の下に、世界中に会員基盤を有し、クラブを、地域を、世界をリードしています。ロータリーの活動を確固たるものにしてゆくためには、一人一人のロータリアンがロータリーを熟知して、私たちが所属するクラブをより効果的なクラブに成長させることが大切です。クラブを構成する一人一人のロータリアンがリーダーシップを身につけ、会員組織を強くして、社会が必要とする奉仕活動を継続させてゆくことがロータリー活動の課題です。

本年度 RI の Mark D. Maloney 会長は、ここ 20 年間の会員総数が 120 万人のレベルで推移していることを停滞と断じました。情報化と交通手段の格段の進展がグローバル化を進め、世界の動きがより早く、狭くなっています。他方で地域紛争が長く尾を引き、経済や通商分野には対立と分断が進み、世界中がバランス感覚を失っています。「あと少し」に迫ったポリオ根絶にも、時間とカネがまだ掛かりそうです。マローニー会長は、かつてないほど分断化された世界に繋がりを取り戻すことができるのはロータリーであると断言します。ロータリーはより健康的で、平和で、持続可能な世界に向けた国連とのコミットメントを有し、他の組織には見られない平和と相互理解という精神の下に世界中の人々が繋がる事が出来、目標に向かって意義ある行動を起こすことの出来るインフラを有しています。今こそロータリーの出番です。ロータリーの組織としての勢いを回復させ、地域社会や家庭、職域に新しいつながりを創り、世界をつなぐことがロータリーの使命です。こうした背景から、マローニー会長は『ロータリーは世界をつなぐ』ROTARY CONNECTS THE WORLD のテーマを打ち出されました。

私はマローニー会長のテーマを受けて、「ロータリーから千葉を元気に」のスローガンを掲げました。千葉

を元気にするためには地区内クラブが元気にならなければなりません。私の使命はクラブを鼓舞し、クラブを元気にすることです。地区組織の総力を挙げて、クラブを元気にします。

さて、ご参集のロータリアンの皆様に投げかけてみたい話題があります。皆様ご自身にとってロータリーの魅力とは何でしょう、ロータリーを続けている理由は何だと思いいになるのでしょうか？来年10月に日本にロータリーが生まれて100周年を迎えます。「日本のロータリー100周年実行委員会」が一昨年全国のRCに対して意識調査を行いました。この中に日本人ロータリアンの意識を探ることができます。（この詳細は「ロータリーの友」2017年11月号に掲載）

上位6番目までの理由を拾ってみますと ①異業種交流ができる ②生涯の友人・仲間ができる ③自己研さんと学習・成長の機会 ④例会が楽しい ⑤奉仕活動ができる ⑥心からの親睦が得られる… となっています。奉仕活動への期待よりも、他人との関わりを大切にしている、という結果でした。皆様の場合はいかがでしょうか？

私の考え方ですが、「出会いの妙」、それがロータリーの魅力の第一です。2010 - 11年度にクラブ会長を務め、その後地区へ出るようになってから、殊に多様な地区ロータリアンとの交流が楽しみになりました。GND、GN、GEと年々立場がガバナーに近づくにつれて、シニア・リーダーといわれる方々やPDGと接する機会が増えて、様々な人間像、彼らの奉仕活動の体験談、立ち居振舞い、リーダーシップのあり方を垣間見てきました。ロータリアンは対等です。ロータリーの会合では、公式、非公式に関わらず対面すればどんな著名な方とでも対等なお付き合い、お話を交わすことができます。「ロータリーにNo!は無い」とよく言いますが、回ってきた役目はお受けするのが良いと思います。ロータリーを学び、自分の世界を広げるチャンスだと思うべきです。苦手な分野であっても、ポジティブに受け取るべきです。不安な気持ちが準備を進め、問題意識を高めます。例会や奉仕活動では、意識して年代の違う会員、職業分類の全く違う会員との交流が視野を広げ、感性を刺激します。RIの青少年プログラムは年齢層によって設定が変わりますが、IAC、青少年交換、RYLA、RACに参加しますと、ロータリーファミリーの幅の広さと若い力に教えられます。ものの見方、考え方そして何よりもロータリー観が養われます。このほかにもロータリーの世界的ネットワークの凄さ、R財団や米山奨学会の資金力は奉仕活動にとって、大きな原動力であり、その事業に惚れこめば健全で素直な寄付協力を近づけると思います。

ロータリーの全体像を絵にして表現すると、どんなことになるでしょうか！『ロータリーの樹』をご覧ください。青木貞雄ガバナー年度の2016年の地区大会にRI会長代理で当地区に派遣された渡辺好政PDGがRI理事をお務めの2006 - 07年度の頃に持論を展開したというのがこの図表です。樹を育て、森を創る発想は日本人の自然観によく嵌ります。森を征服して街を切り拓くという西欧人の感性との差が見て取れます。土壌（中核的価値観）があって、根（Rの理念）があるから幹（Rの目的）は育ち、幹を太らせれば枝葉（五大奉仕活動や6つの重点分野）が広がり、陽光を浴びて果実（R財団）が実り、全体景観としてのRの公共イメージが向上する…というものです。

この『Rの樹』から様々なインスピレーションが生まれます。ロータリアンは「個」からスタートして自学（楽）自習して、個のリーダーシップを養います。樹を大きく育ててゆくには高潔性という土壌が特に大切です。ロータリーがロータリーであるためには、職業倫理に従って得た経済力が個人の奉仕活動の原動力になるからです。「クラブ」が地域社会に働きかける要件として、クラブが元気でなければ地域に対して健全な提案やリーダーシップが発揮できません。会員基盤を多様化させて、クラブを持続的に盛り上げてゆくことが大切です。クラブの活動計画は奉仕活動も親睦も絆を創るための相互の存在と役割を認め合って、タテワリの活動だけではなく、上位の目的を共有し合うヨコワリのクロス・プロモーションを意識して動かなければなりません。この樹を持続的に、いかに強く育てるかは、戦略計画の課題です。樹を育て、森を如何に創ってゆくかはクラブ会員全体の総意に関わります。全会員の討議で森を創るビジョンを構想してください。

ビジョンができたなら毎月の、毎年の作業計画を創って、実行してください。半月後、1年後の実行チェックは欠かすことのできない、次のステップに向かう大事な振返りです。こうして樹が育てばロータリーの活動はますます意義深くなり、楽しくなることでしょう。

ところで、世界のロータリーと日本のロータリーにはギャップが生じている、ということをお聞きになっていませんか？日本のロータリアンが重視する職業奉仕（実は、日本人ロータリアンがこだわっているのは職業「倫理」のようです）は、世界中の何処へ行っても通じないというのです。職業奉仕とは職業上持ち得た専門知識や技能を生かして社会奉仕に貢献することだと、世界は考えているようです。職業奉仕を特別なロータリーを動かす土台としては考えていないのです。先の規定審議会でRACをRIの会員として認める件や、例会の欠席補填（メイクアップ）を当年度以内とする緩和決定には驚きました。しかしこの狭い日本列島で2000年もの永い間、自然神信仰（神道）、仏教、儒教を自生的に「餅をこねるように」創り、武士道や商人道に形成し、実践してきた日本人の思想の風土を考えれば、職業奉仕の重視というスタンスは軽率なポピュリズムよりは遥かに重いものです。日本のロータリーがガラパゴスとか、周回遅れで走っているという評価はいただけるものではありません。来年に迫った日本のロータリー100周年では、ロータリーという米国建国期ピューリタンの思想潮流を、日本人の風土、文化になじむよう取り入れてきた社会運動として正しく評価されるべきものだと思います。如何でしょうか。

さて、これからのロータリーの方向はどうなるのでしょうか？5月から日本の元号が「令和」と改元されました。明治以降の大正、昭和、平成の150年はおよそ30年ごとに登り坂と降り坂を交互に経験してきました。平成の30年間の日本は、バブルの崩壊以後世界同時不況、大震災や自然災害がつづいて、降り坂の30年でした。外に目を向ける産業分野もありましたが、大多数の内向きな日本人は「井の中の蛙」と化しました。政府は内需を高めるために躍起になって財政出動しますが、国の借金が膨らむだけでした。人件費の上昇以上には生産性が目立って改善するわけではなく、低成長（時にはマイナス成長）がつづいています。

令和の時代には、もっと大らかに、日本人が持つ相手に心を寄せる優しさが発揮される時代になって欲しいと思います。そして日本人がもっと国際社会に出て、世界に貢献でき期待したいと思います。そのためには、ロータリーと同じように、日本人は明確な国家戦略をもつことが必要です。先ごろ経済同友会が発表した『危機感なき茹でガエル日本 ― 過去の延長線上に未来はない ―』の、日本再生の処方箋をご紹介します。三次元の図表で表わせば、X軸＝経済の豊かさの実現、Y軸＝イノベーションによる未来の開拓、Z軸＝社会の持続可能性の確保、という社会の、近視眼ではない30年、50年後を見通した構想を基本として、そこに到る道筋を考えなければならない、ということです。令和の時代を、「敗北と挫折」の平成の30年の延長と思うのではなく、危機感を持って、日本人の繊細な感性を生かせる健康長寿、地球環境、持続可能性を構築する分野などで世界のトップを目指すべきです。

1月のサンディエゴのRI国際協議会で、GEとしてGETSに参加したとき、会場の入り口に掲げられていた標語はJoin Leaders, Exchange Ideas, Take Action！…「リーダーを集め、意見を交換し、行動に移せ！」でした。かつてのそれは、Enter to Learn, Go Forth to Serve！…「入りて学び、出でて奉仕せよ」でした。標語が変わったことの意味する所は、RIが戦略計画を構築するための姿勢を示しているものであると理解します。リーダーを集めて、意見を交換して、そして行動する、ということです。これがRIのこれからの行き方です。

以上で「RIの現在とこれから」というお話を終わらせていただきます。ご清聴、ありがとうございました。

「クラブの課題と対策方法」

船橋東ロータリークラブ 直前会長 水庫 直子

現在、当船橋東 RC は会員数 30 名です。創立 43 年になり、去年は私が当クラブ初の女性会長として 1 年間活動致しました。

クラブの課題はいくつかございますが、やはりどのクラブでも共通していると思われる、いわゆる長期欠席会員の問題です。比較的年齢が高い会員は、健康上の問題で。また若い会員は、仕事の関係で、昼の例会には出席できないという会員が数名います。

元々の会員数が 30 名のところ、約 10 名は毎週欠席ですので、残り 20 名弱の会員でクラブを運営している状態です。会員数を純増 3 名としたいところです。

この課題に対しての対策として今年度は、度会会長の元、月に 1 回は昼の例会を夜間例会にして、少しでも出席率を上げようという試みを致します。

まだ今期始まったばかりですので、思惑通りにすすむかどうか未知数ではございますが、何事も試してみることが大切です。

またもう一つの課題として、例会を無断欠席する会員がおり、食事が余ってしまうことが度々あります。当日、どうしても都合が悪くなることもあります。できる限り欠席の連絡は早く入れるようアナウンスしています。私が会長であった昨年 1 年間は、毎週全会員宛に、メールで例会案内を配信しておりました。今年度は出席委員長がすすんで、例会案内メールを配信しています。このメールにより、少しずつですが、効果が出ているように感じます。

毎週の例会卓話を充実させるべく、人脈を使って、外部の方をお呼びすることも実施しました。昨年一番印象に残っているのは、NPO 法人かものはしプロジェクトの方をお呼びしてお話いただいた、「世界でいまだ人身売買が行われている現状」についてです。とてもショックを受けましたが、我々が少しでもお手伝いできることはないかを、考えさせられる卓話でした。

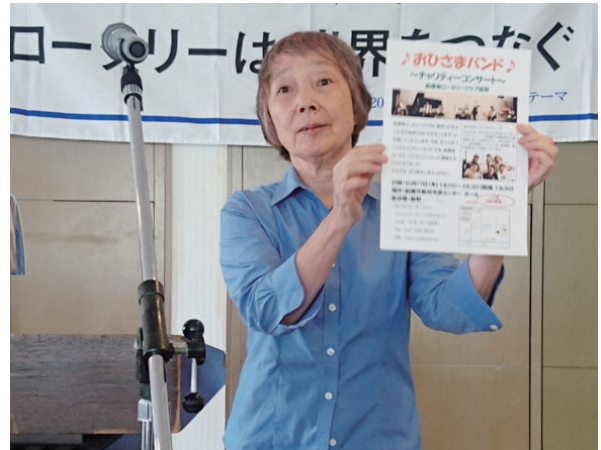
それから、恒例となっている 3 つのお祝いですが、親睦委員会の新たな試みとして、お祝いの品をクラブで決めるのではなく、あらかじめ 3 品の中から本人の希望を取りました。ご本人が希望したのですから、少しは意識が変わるかもしれない、という期待をこめております。

このように、当クラブでは少しずつですが、会員が出席して楽しいクラブに、まとまりあるクラブに成長していけるよう日々工夫と努力をしております。雰囲気の良いクラブを目指し、会員が増えることを期待したいです。

ご清聴、ありがとうございました。



青木ガバナー補佐 卓話 「ガバナー訪問の振り返り」



NPO 法人ちば MD エコネット 山田晴子理事長様



三つのお祝い 会員誕生日 おめでとうございます。
8月織戸会員 9月遠田会員・岡田会員



度会会長年度のテーマ「挑戦」

第 2029 回例会 2019. 9. 5 晴 司会 遠田会員
国歌「君が代」 ロータリーソング 「奉仕の理想」

◎本日の出席状況

出席：30 名 (29 名) 中 22 名 75.90%

欠席：伊東・藤代・鯨井・松本・守屋・長野・大原・三須・斉藤 (英)・斉藤 (守)・輪湖・山本 (金子)
各会員

◎ゲスト 第 2 グループガバナー補佐 青木 忠茂様
" 補佐幹事 折田 紘幸様
MD エコネット ひなたぼっこ 理事長 山田 晴子様

◎9月三つのお祝い

- ・会員誕生祝い：遠田・輪湖・岡田 各会員
- ・配偶者誕生祝：斉藤久子様・度会亜矢子様・中村美鈴様
- ・結婚祝い： 三須・中村 各会員

◎100%出席

- 9 / 1 地区財団セミナー 度会・山口会員
- 9 / 3 献血打ち合わせ 水庫会員
船橋をきれいにする日会議 岡田会員

◎本日の卓話 青木忠茂ガバナー補佐

NPO 法人ちば MD エコネット 山田晴子理事長様

会長挨拶 度会会長

クラブ米山記念奨学委員長セミナープログラムを先週土曜日に三井ガーデンホテル千葉と翌日の財団セミナーがTKP ガーデンシティ千葉であり両方参加させて頂きました。財団セミナーの報告は、後程山口会員よりあると思いますので米山奨学委員会についてお話しします。

日本に留学され米山奨学生となった彼らは母国に戻り米山学友となり日本との絆として世界 16 の国・地域として学友会を立ち上げています。先日 7 月 27、28 日の 2 日間、モンゴルの首都ウランバートルにて第 2 回世界大会“絆 IN モンゴル”が開催されました。総勢 548 名の登録があり盛大な大会になったようです。

今回の大会についてはロータリーの友 10 号のよねやまだより 米山月間特集でくわしくご報告されるとゆうことなどで貰ったらすぐ捨てないよう一読して下さい。

最後に秋の旅行に関し、生誕 150 年 米山梅吉記念館創立 50 周年記念事業の一つとして今月米山梅吉物語が刊行されました。子供から大人までみんなで読める伝記となっているようですので旅のお供にいかがでしょうか。

幹事報告 草野幹事

1. 9月のロータリーレートは1ドル106円です。
2. 9月17日(火)の第2グループ情報研修会の出欠がまだの会員は至急事務局に

回覧物

1. バギオだより
2. 財団ニュース9月号
3. ロータリー希望の風奨学金「風の便り」
4. 地区会員増強拡大セミナーより「ロータリーのススメ「無所属の時間」を味わう～

◎理事会報告(9月定例)

1. 献血活動について：水庫社会奉仕委員長より(場所 地図参照)
 - 日時：2019年10月6日(日) 10 / 10 例会振り替え
 - 集合：社会奉仕委員会 9:30 終了：16:00
 - 場所：JR 東船橋駅前 「ひがふなフェスタ会場」
 - 協賛金：35,000 円
 - 予算：50,000 円(献血者お礼・食事代)
 - ※9 / 12 日赤血液センター 松戸義仁様来訪予定
 - ※当日クラブジャンパーを着用
 - ※献血者へのお礼品は500円券を購入500円×70枚(出席会員の昼食代含む)
 - ※クラブ広報を行う
- 以上決定

2. 第2グループ情報研修会について

日 時：2019年9月17日 9 / 19の例会振り替え

受付：13:00 点 鐘：13:30

例会：13:30～ 懇親会：17:15～19:00

場 所：船橋グランドホテル

登録料：1名5,000円（全員登録）

発表者：「親睦～奉仕について」：鈴木隆男会員

※テーブルディスカッション（8人×10テーブル）

ガバナー補佐の依頼により

※テーブルリーダー（DL）に岡田敏男会員・山崎新一会員にお願いしました。

※以上承認

3. 10月24日（木）夜間例会について

場 所：船橋「ふなぞう」

時 間：18:30

会 費：会員負担金：3,000円 例会食事費：2,000円 で承認

※新入会員候補者をご出席ください。

4. 秋の会員家族親睦旅行：親睦委員会より

（米山梅吉記念館見学と伊豆長岡1泊2日旅行） について

日 時：2019年11月10日（日）～11日（月）

参加費：30,000円

予算案・行程表添付

※当日の例会は記念館ないで行う 食事代：2,500円

承認

5. 米山梅吉記念館100円寄付について

※例年通り行う 30名×100円＝3,000円

「報告事項」

1. ポリオプラス寄附金 8 / 29 現在 117,000円

※クラブ寄付として10月～11月に送金することを承認

「その他」

1. 地区奉仕プロジェクトセミナー出席者：水庫・山崎・平屋

2. 船橋をきれいにする日第39回 11月17日（日）9時 天沼公園集合

◎各委員会報告

- ・社会奉仕委員会 「献血について」
- ・ロータリー財団委員会委員会 「年次寄付について」
- ・雑誌会報委員会 「ロータリーの友」を読もう
- ・親睦委員会 「秋の会員家族親睦旅行」
- ・三つのお祝い



本日の卓話

「ガバナー訪問の振り返り」

第2グループガバナー補佐 青木 忠茂 様

皆様こんにちは。

船橋東ロータリークラブと鎌ヶ谷クラブ合同の諸岡ガバナー公式訪問を無事終了することができました。例会前のガバナーと会長、幹事との懇談会、例会、そしてクラブ協議会が和やかな雰囲気で行われましたことをお礼申し上げます。各委員会の皆様の熱のこもった発表でたいへん有意義なクラブ協議会になりました。

8月24日の第2グループ、第4グループ合同会長幹事会と当グループの合同家族会に度会会長、草野幹事、岡田会員、金子会員ご夫妻にご出席いただきまして、ありがとうございました。総勢96人の方々にお集まりいただきました。

ロータリーの友情が合同家族会でさらに深められたならうれしく思います。

9月17日火曜日、第2グループ情報研修会を「親睦から奉仕へ」のテーマで開催します。第1部は研修リーダー関口徳雄パストガバナーの基調講演、第2部は各クラブの親睦活動についての発表、「ロータリーの絆」をテーマにRLI（ロータリー・リーダーシップ・インスティテュート）方式のテーブルディスカッションを第3部で行います。RLIを経験されている会員はいらっしゃると思いますが、多くの会員の方々にRLIを知っていただく機会にしたいと思います。

会員にクラブを代表して発表いただき、岡田会員と山崎会員にディスカッションでリーダーを務めていただけることに感謝いたします。情報研修会の最後は親睦会で楽しい時間を第2グループの皆様一緒に過ごしたいと思います。よろしく願いいたします。

「おひさまバンド」チャリティーコンサートのご案内

NPO 法人ちば MD エコネット理事長 山田 晴子 様

「おひさまバンド」チャリティーコンサート開催予定

2019年10月17日（木）14：00～ 船橋勤労市民センター ホール



- ・御世話になります。第2グループガバナー補佐 青木 忠茂（船橋 RC）
- ・度会会長・草野幹事様、この度の社会奉仕である知的障害者の支援の企画、水庫会員と共に是非とも成功させてください。相澤 友夫
- ・誕生祝を頂いて感謝です。ついに60代最後の年になってしまいました。この「玄冬期」をしっかりと過ごしたいと思います。織戸 豊
- ・青木ガバナー補佐・折田補佐幹事さん、まことにご苦労様です。青木さんとは70年前に我が家の家族写真いらい実に長いお付き合いです。あなたはロータリーが実に似合います。相澤 友夫

- 岡田です。誕生日祝いを頂き73歳になります。仕事も含めてあと何年出来るか、記憶力の低下・体力の限界も感じつつ頑張ります。 岡田 敏男
- 妻の誕生祝と結婚記念日のお祝いを頂きありがとうございました。 中村 和一
- 家内の誕生祝の花を頂きありがとうございます。私からですと言うと、クラブからでしょう！と軽くないなされてしまいました。 度会 一也
- 誕生祝を頂いて、明日9月6日で72回目のバースデーを迎えます。船橋市の住民となって37年になります。東クラブ在籍32年、33年目を迎えました。アットという間の72年間にビックリ！ 遠田 毅
- MDエコネットの山田様、お久しぶりです。チャリティーコンサートの成功を祈念して。 山口 習明
- 山田晴子さん本日は卓話ありがとうございます。当クラブとして昔織戸さんが会長をしていた時「きららホール」にてアキラ君を中心とした音楽会を盛大にしたのが思い出されます。 相澤 友夫
- 山田さんようこそおいでくださいました。100周年の時の会長の織戸です。今度も頑張ってください。 織戸 豊
- 青木ガバナー補佐、折田様、第2回目のガバナー補佐訪問ありがとうございました。 草野 宏隆
- 補佐青木様、山田様ようこそいらっしゃいました。チャリティーコンサート是非参加させてください。 度会 一也
- 今日もランチのお代わりさせていただきました。増えた血液は献血でお返しいたします。 佐々木 隆幸
- 9月4日法人会のコンペ優勝、準優勝と当クラブでワンツーフイニッシュです。大原会員は実力で、私はいい人に恵まれました。 草野 宏隆
- 昨日、私の娘が入籍しました。25歳直前です。自分自身の再婚から3年、どうか娘は私と違い一生添い遂げてもらいたいと親として願っています。 水庫 直子
- 先日は父の葬儀に際しまして多数のご会葬を賜り、ありがとうございました。売僧会員にお世話になりました。感謝いたします。 鈴木 恭浩

今週のニコニコBOX

9月5日 55,000円

累計 221,000円

次週予告 9月12日(木) 12:30～

場所:クロスウェーブ船橋

卓話:日本赤十字社 松戸義仁様 「献血活動について」

9・10月のプログラム

- 9月12日(木) ガバナー公式訪問
- 17日(火) 第2グループ情報研修会
- 19日(木) 情報研修会に振り替え
- 26日(木)
- 10月3日(木) 三つのお祝い・会員スピーチ
理事会
- 6日(日) ひがふなフェスタ 献血活動
- 10/10 例会振り替え
- 週報今週の担当 中村

近隣クラブ例会日

- 月曜日 千葉クラブ (三井ガーデンホテル千葉)
- 火曜日 船橋クラブ (クロス・ウェーブ船橋)
- 船橋みなとクラブ (船橋グランドホテル)
- 八千代中央クラブ (ウィシュトンホテル ユーカリ)
- 四街道クラブ (四街道ゴルフ倶楽部内)
- 水曜日 習志野クラブ (習志野商工会議所会館)
- 船橋南クラブ (船橋グランドホテル)
- 印西クラブ (柏屋)
- 東京城東クラブ (ロッセ会館)
- 木曜日 習志野中央クラブ (習志野商工会議所会館)
- 鎌ヶ谷クラブ (鎌ヶ谷カントリークラブ)
- 金曜日 船橋西クラブ (なべ三)
- 千葉南クラブ (オークラ千葉ホテル)
- 八千代クラブ (公園都市プラザ内 レストラン・パッシノビータ)
- 浦安クラブ (東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート)